

これまでの信頼と確かな技術で、明るい未来を創る仕事

Asahi Construction Consultant Co., Ltd.



株式会社 アサヒ建設コンサルタント

Asahi Construction Consultant Co., Ltd.

会社ホームページ

詳しくはウェブで▶



技術フィールド

株式会社 アサヒ建設コンサルタントとは

農業部門

05 ページ

小さく形の悪い農地を、大規模農業ができる土地への区画整理や、3Dイメージパスを用いて地元への説明

道路部門

03 ページ

道路・附属物の設計や、VRシミュレーションでの説明をしたり、交差点の改良や逆走対策など安全な交通の提案

調査・補償部門

06 ページ

道路、橋梁、トンネル、空港など社会インフラの点検をすることで、第三者への被害の予防・維持管理

啓発活動

地域イベントへの出展やアーチ橋出前講座などインフラの啓発活動、ごみ拾いなど環境維持活動を通して地域社会に貢献



地質・防災部門

03 ページ

土砂崩れや落石、吹雪など様々な災害の発生を未然に防ぐため、危険箇所の調査や対策の提案

河川・構造部門

04 ページ

自然と触れ合うための親水公園や、大雨による洪水対策として護岸や樋門の設計をしたり、生態系に配慮した魚道の設計

橋やボックスカルバートを新しく設計したり、現在ある構造物の損傷の適切な補修方法の提案をすることで、構造物の長寿命化を図っています

コンサルティング (consulting) とは？

国・道・市町村など行政や、企業に対し解決策を示し、その発展を助ける業務のこと。

わけ 働きやすい理由

有休消化80%超

取得しやすい
職場環境です

海外へ行くもよし
趣味に使うもよし
リフレッシュして
仕事もプライベートも
大切に



転勤なし

旭川は北海道の真ん中
住みやすく文化的な街です

北海道第2の都市
「旭川」。
都市部と自然が
混ざり合う住みよいまち。
もちろん動物園も



車通勤

駐車場で悩まない
郊外からの通勤もOK!

時間に縛られない
自由あり。
公共交通機関通勤は
もちろん全額
費用負担



離職が少ない

新卒入社者の5年未満離職率の
割合が10%

上司との
意思疎通が鍵。
若手に限らず
離職がほとんど
ありません。



親睦が充実

1年おきの旅行やボーリング・
パークゴルフの大会は大盛況

旅行で心身ともに
リフレッシュ。
他部門職員との
コミュニケーションも
とれます。



道路・地質部

より良い**道**づくりを考える

道路部門

- 【道路計画】
3次元交通シミュレーション
- 【道路設計】
ランドアバウト設計
- 【道路管理】
附属物点検、構造物点検



地質を支える

地質部門

- 【地質調査】
ボーリング調査、FEM解析
- 【雨量モニタリング】
警報モニタリングシステム
- 【落石調査】
ロッククライミング調査、落石シミュレーション



減災の対策

防災部門

- 【道路防災点検】
防災GIS
- 【道路大型構造物点検】
トンネル点検
- 【気象観測】
移動気象観測車、定点気象観測



河川・構造部

河川の構造物を考える

河川部門

【河川構造物設計】

護岸設計

樋門、排水工設計

土砂災害防止基礎調査



構造物の長寿命化を考える

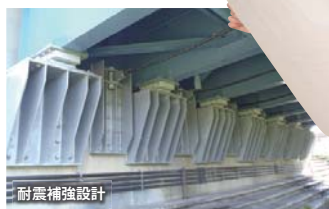
構造部門

【構造物補修設計】

橋梁補修設計

耐震補強設計

覆道補修設計



橋の構造を考える

構造部門

【橋梁設計】

橋梁予備設計

橋梁詳細設計



農業部

効率的な**農地基盤**を目指す

ほ場整備

【区画整理設計】
施設配置計画
区画検討
地元説明会



作物の**生育環境**を支える

水利施設整備

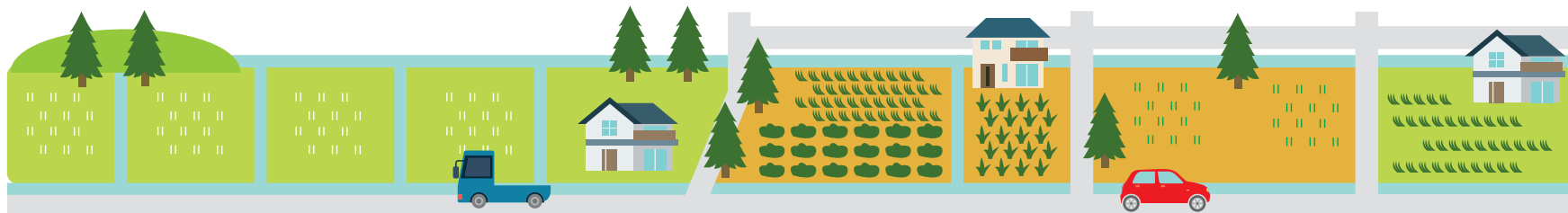
【用・排水路設計】
給排水施設設計
護岸設計
縦断線形検討



施設の機能を保全する

農業用施設長寿命化

【補修設計】
機能診断調査
鉄骨探査調査
機能保全計画



調査・補償部

安心・安全を守る

調査部門

【インフラ点検】

橋梁点検・空港点検

【測量調査】

用地測量・路線測量・河川測量・
基準点測量・写真測量



生活環境を守る

補償部門

【事業損失調査】

振動・騒音調査・家屋調査・
水質調査・井戸調査



財産を守る

補償部門

【補償調査】

家屋調査・工作物調査・立木調査・
消費税等調査・機械工作物・
営業補償・特殊補償



キャリアアップ

UP!



資格取得のめやす

取得資格例

資格名
技術士
RCCM
一級建築士
二級建築士
土地家屋調査士
一級土木施工管理技士
測量士
測量士補
畑地かんがい技士
下水道第2種技術者
補償業務管理士
環境計量士
地質調査技士
地籍調査管理技術者
土地区画整理士
地籍主任調査員
地理空間情報技術者(各種1級)
コンクリート診断士
土木鋼構造診断士
地すべり防止工事士
ピオトープ管理士1級
農業水利施設機能総合診断士
農業土木技術管理士



なるほど～



研修サポート

社内外研修

社内の技術力の向上を目的として幅広い分野の研修を行います。社員教育として、一人一人の技術力を向上させるために、安全や品質管理に関する外部内部研修に参加します。



新入社員研修

新入社員は、社会人としてのマナーや会社の諸規則を学びます。研修を通じてコミュニケーション能力やプレゼンテーション能力など、業務遂行に不可欠なスキルを習得していきます。



資格支援制度

業務遂行に必要な資格取得を支援しています。経験豊富な熟練技術者が多数在籍しており、資格を取得しやすい環境です。また有用な資格を取得した際は、月々の給与の他に資格手当として上乗せして支給されます。



技術職員（男性）

新卒さんの1年

事務職員（女性）

春

夏

秋

冬



【新人研修】

社会人についてのビジネスマナーや電話対応等の研修を受講し社会人としての第一歩を踏み出した。

【CAD（図面作成）の練習】

入社後は、図面を作成するためにCADの練習を行った。丸や線の引き方を習得し、過年度の図面を見ながら作成した。

【UAV（ドローン）の飛行練習】

現場の撮影や、災害時の撮影のため上司に教わりながらUAVの飛行訓練を行って操作の仕方を学んだ。

【現地踏査】

上司と一緒に現場での作業。現場での作業は周辺環境や施設の状態の確認や写真撮影等を行った。春に訓練したUAV研修を活かして撮影を行った。

【設計業務】

【CAD 製図】春に行った図面作成練習を活かして上司にチェックして貰いながら実際に業務で実践した。

【打合せ】上司に同行して話し方や一連の流れを学んだ。

【業務のまとめおよび成果納品】

【数量計算】・・・土木事に係る工事数量の算出。切盛の土量や新設する製品、撤去する埋設物の個数・延長等を算出する。

【概算工事費】・・・工事に掛かる大まかな費用の算出の仕方を上司に教わりながら算出した。

【報告書作成】・・・何故この工事を行うのか、また、どのような方法で設計方針を決定したかをまとめて一冊の資料にしていくこと。一年間携わってきた仕事のとりまとめ。今年教わったことを2年目に活かしていけるように復習することも忘れずに行う。



【新人研修】

社会人についてのビジネスマナーや電話対応等の研修を受講

【電話・来客対応】

新人研修で行った電話対応や来客対応など、基本的な仕事からスタート

【CAD（図面作成）の練習】

入社後は、図面を作成するためにCADの練習を行う。丸や線の引き方を得し、過年度の図面を見ながら作成する。

【業務の資料作成（Word、Excel）】

技術職員の外業作業で、撮った写真、作業内容などを資料としてまとめる。

【備品管理】

コピー用紙などの備品や、部で購入した本などの保管場所や管理方法を上司に教わる。

また、技術職員の外業作業に必要な備品などにテプラで名前を付けたり等の管理を行う。

【本の電子化】

部で管理している本を整理するためにスキャナをとりPDF型式データに変換する。

【資料印刷（成果品作成）】

夏に作成した資料をとりまとめ印刷する。その際、資料によって両面印刷、紙のサイズ等が違うので上司に教わりながら資料を印刷する。

印刷した資料をファイルにまとめる際に必要な資料の見出し、背表紙、表紙などを作成し基本的な資料のまとめ方を覚える。また、資料を提出する際に必要な書類を作成する。

【成果品提出（電子納品作業）】

完成した資料をPDF型式データに変換し、提出用CDにまとめる。

提出するための図面整理や、ラベル印刷等、春や夏に学んだことを活かす。



会社概要

社名 株式会社アサヒ建設コンサルタント

創業 昭和43年2月1日

資本金 2,000万円

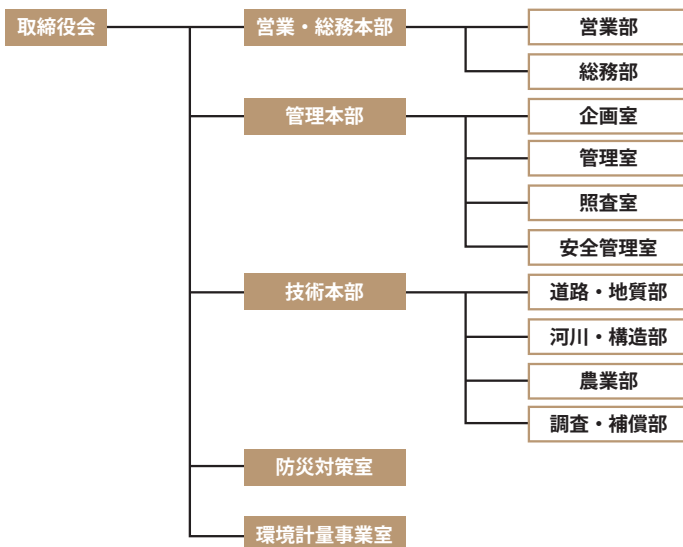
代表者 竹林恭介

登録事業 ●建設コンサルタント(河川、砂防及び海岸・海洋部門/道路部門/
農業土木部門/鋼構造及びコンクリート部門/土質及び基礎/建設環境部門)
●補償コンサルタント(土地調査部門/物件部門/事業損失部門)
●環境計量証明事業「騒音・振動」●地質調査業●測量業●1級建築士事務所

認証 ●ISO9001:2015版

役員員数 69名(技術系60名・事務系9名)

組織図



募集職種 建設コンサルタント技術者・地質技術者

業務内容 官公庁が発注する土木に関する計画・調査・設計の仕事です。
配属により、道路および道路施設(法面・擁壁・構造物)・
橋梁構造物・河川・農業および地質調査の担当に分かれます。
業務の流れとしては、発注機関との打ち合わせ、現地確認調査から
始まり、採用工法・技術の検討、詳細な図面や技術報告書作成
社会に欠かすことのできない社会資本整備を支える仕事です。

求める人物像 しっかりとした技術に裏打ちされた積極的な提案と
ハッキリした言葉づかいで信頼を勝ちとる、
土木のアドバイザー・コンサルタントを目指しましょう。

休日 完全週休2日制, 祝日, 年末年始(12/29~1/3)

就業時間 8:30~17:30(休憩60分)

時間外勤務 入社年 平均10時間/月, 技術職 多忙期35時間/月(三六協定あり)

初任給(基本給) 17.0万円(高校卒)
18.0万円(高専学科卒) 20.0万円(高専専攻科修了)
20.8万円(大学学部卒) 21.8万円(大学院修了)

手当 家賃手当 15,000円(主に旭川市外からの就業者, 支給条件あり)
通勤手当 8,000円(自動車通勤者, 公共交通機関通勤は全額支給)
資格手当、家族手当(扶養する子が対象)、燃料手当、禁煙手当ほか

退職金 中小企業退職金共済制度(国の退職金制度)
+生命保険会社養老保険
+自社現金払の併用制

アサヒ建設コンサルタントの理念

我社の限りなき発展と、
ここで働く人々のより良き ^{こいねが} 幸せを希い、
地域社会の為に貢献します。

アサヒが創る。
|||
北海道

株式会社 アサヒ建設コンサルタント

〒070-0038 北海道旭川市 8 条通 15 丁目左 4 号
電話代表番号 0166-23-4526 FAX 0166-23-4528
<http://www.asahicc.co.jp/>



▲会社求人情報
詳しくはウェブで